

# 平成19年度 予算

市の予算などを審議する第一回合志市議会定例会が2月26日から3月20日まで開かれました。

一般会計の当初予算は、前年度当初予算に比べ2億4,700万円・1.6%の減となっております。主な事業としては西合志中学校改築事業や小学校3年生までの医療費無料化に係る経費などを予算化しています。



一般会計 156億7,200万円  
**支出** 市民一人当たり  
293,209円  
(平成18年度末現在)

## 目的別

<b>総務費</b> 20億1,726万1千円 12.9% 職員給与・庁舎維持管理など	<b>民生費</b> 44億5,739万5千円 28.4% 介護保険・国民健康保険・障害者医療費など	<b>衛生費</b> 11億5,173万3千円 7.4% 農林水産業費 5億3,262万8千円 3.4% 商工費 1億2,046万3千円 0.8%	<b>消防費</b> 5億4,209万円 3.5%	<b>土木費</b> 21億5,404万6千円 13.7% 市道・公園維持管理など	<b>教育費</b> 24億6,824万8千円 15.7% 小中学校・公民館維持管理など	<b>公債費</b> 20億3,288万9千円 13.0% 市債の償還金	<b>議会費</b> 1億7,524万7千円 1.1%	<b>その他</b> 1億1,927万円 0.7%	<b>予備費</b> 2,000万円 0.1%
--	---	---	---------------------------------	--	---	---	-----------------------------------	---------------------------------	-------------------------------

## 性質別

<b>人件費</b> 28億4,885万円 18.2%	<b>扶助費</b> 28億5,037万8千円 18.2%	<b>公債費</b> 20億3,288万9千円 13.0%	<b>普通建設事業費</b> 24億9,409万6千円 15.9%	<b>補助費等</b> 18億9,069万円 12.1%	<b>繰出金</b> 17億9,190万3千円 11.4%	<b>物件費</b> 16億2,392万4千円 10.4%
-----------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	---	------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------

## 主な事業

<b>議会費</b> ■ 会議録反訳委託料……………911万円 ■ 議会広報誌印刷費……………237万円 ■ 議場改修工事……………83万円	<b>衛生費</b> ■ 菊池環境保全組合負担金……………5億5,880万円 ■ ごみ収集運搬委託料……………1億7,593万円 ■ 健康診査、人間ドック等委託料……………8,355万円 ■ 結核検診、予防接種委託料……………5,770万円 ■ ごみ袋……………3,554万円	<b>農林水産業費</b> ■ 農業農村整備事業負担金……………1億 600万円 ■ 強い農業づくり交付金事業補助金……………1億 447万円	<b>商工費</b> ■ 合志市物産館増築事業……………4,000万円 ■ 商工会補助金……………1,315万円	<b>土木費</b> ■ 下水道特別会計、農業集落排水特別会計繰出金……………8億3,837万円 ■ 市道整備事業 (建山2号線道路改良工事ほか)……………6億9,199万円 ■ 公営住宅整備事業 (南原住宅建設工事ほか)……………3億4,469万円	<b>消防費</b> ■ 菊池広域連合消防本部負担金……………4億3,734万円	<b>教育費</b> ■ 中学校施設整備事業(西合志中改築ほか)……………5億8,613万円 ■ 小学校施設整備事業(南ヶ丘小大規模改築ほか)……………3億 564万円 ■ 地区公民館活動等助成金……………249万円
<b>総務費</b> ■ 循環バス運行事業……………1,540万円 ■ 区運営補助金……………1,090万円 ■ 一般コミュニティ助成金……………1,000万円 ■ 地区街灯補助金……………689万円 ■ 防犯灯設置工事……………200万円	<b>民生費</b> ■ 保育所運営費関係負担金・補助金……………12億 319万円 ■ 障害者福祉費関係扶助費 (障害福祉サービス給付ほか)……………6億4,291万円 ■ 児童措置費関係扶助費(児童手当)……………4億 982万円 ■ 介護保険特別会計繰出金……………3億8,178万円 ■ 児童福祉費関係扶助費 (児童扶養手当ほか)……………3億5,760万円 ■ 老人保健特別会計繰出金……………3億2,156万円 ■ 国民健康保険特別会計繰出金……………2億5,020万円 ■ 生活保護費……………2億4,027万円					

● 維持補修費  
1億788万3千円  
● 投資及び出資金貸付金  
984万円  
● 積立金  
154万7千円

一般会計 156億7,200万円  
**収入** 市民一人当たり  
293,209円  
(平成18年度末現在)

<b>市税</b> 49億9,223万円 31.9%	<b>地方交付税</b> 32億4,900万円 20.7%	<b>国庫支出金</b> 18億2,623万6千円 11.7%	<b>県支出金</b> 8億2,232万8千円 5.2%	<b>その他</b> 9億9,335万円 6.3%
----------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------	------------------------------------	---------------------------------

※4  
● 繰入金 10億6,793万5千円  
● 分担金及び負担金 3億8,140万9千円  
● 使用料及び手数料 1億5,264万4千円  
● 繰越金 1億5,000万円  
● 諸収入 1億314万2千円  
● 財産収入 1,652万4千円  
● 寄付金 2千円

● 地方消費税交付金 4億3,900万円  
● 地方譲与税 2億30万円  
● 地方特例交付金 1億8,200万円  
● 自動車取得税交付金 6,860万円  
● 利子割交付金 3,370万円  
● 株式譲渡所得割交付金 2,280万円  
● 配当割交付金 1,660万円  
● 交通安全対策特別交付金 1,100万円  
● 国有提供施設等所在市町村助成金 970万円

『自主財源』は、市民の皆さんから納めていただく市税など独自に調達や確保できるお金のことです。収入(歳入)の約44%を占めています。また、『依存財源』は、国や県から交付されたり、割り当てられたりするもので、収入全体から自主財源を引いた残りの約56%がこれにあたります。このことから、市の収入は自ら調達できるお金より、国や県に頼っているお金の割合が高いということがわかります。今年度の市税見込みは、国の経済見通しを考慮して計上しています。

また、収入の約20%を占める地方交付税の見込みについては、「交付税に頼らない市町村の増加」を国は目指しており、交付税総額抑制は今後も続く予想されることから、前年度に比べて約10%減としています。また、家計のローンにあたる市債は、前年度当初予算に比べて15.6%減としていますが、総額は、前年度に比べて伸びている状況です。

## 財政用語の解説

- ※1 地方交付税……自治体が一定の行政水準を保ちながら自主性を損なわずに多様な行政需要に対応できるよう、一定の基準により国が交付するお金です。
- ※2 市債(地方債)……事業を行うとき不足する財源を、国や県、または民間の金融機関から借り入れるお金です。
- ※3 国庫・県支出金……国や県が特定の事務や事業に対し、公益性を認めた場合に交付されるお金です。
- ※4 繰入金……各会計間のお金の移動を表す用語で、一般会計の歳入に計上される繰入金は、各基金からの繰入金と特別会計からの繰入金があります。

## 特別会計等予算

<b>特別会計</b>	
・国民健康保険事業特別会計……………	49億2,531万5千円
・介護保険事業特別会計……………	25億4,958万4千円
・老人保健特別会計……………	40億5,918万8千円
・下水道特別会計……………	17億3,867万1千円
・農業集落排水特別会計……………	9,050万5千円
<b>公営企業会計</b>	
・水道事業会計……………	10億358万8千円
・工業用水道事業会計……………	5,043万9千円